

お忙しいおり 第6回教職員研究交流集会によくおいで頂きました。心より歓迎致します。

今日、私たちを取り巻いている状況には厳しいものがあります。「独立行政法人化」、「定員削減」、「賃金の引き下げ」、「職場の民主主義の問題」など、政府は2重にも3重にも攻撃をかけてきています。

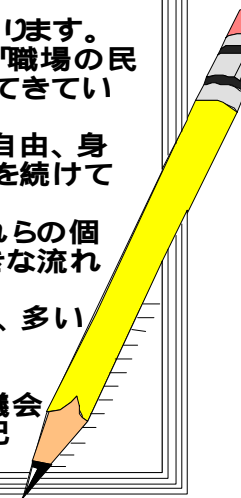
私たちは、国民の財産である国立大学の存続、学問の自由、身分保障、職場環境の改善などに創意工夫をしながら運動を続けているところです。

皆さんも日頃からご奮闘されていることと思います。それらの個々の運動の成果がこの3日間の討議でさらに発展し、大きな流れになることを期待しています。

雄大な国立公園「阿蘇の自然」を満喫し、多いに議論し、多いに交流しましょう。

この3日間が楽しみです。

全大教九州地区協議会
議長 石黒 正紀



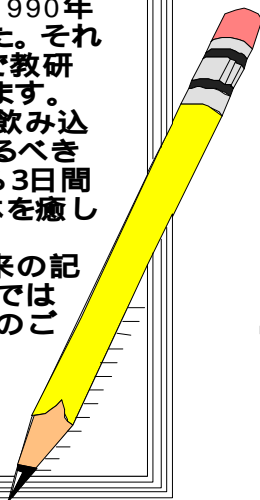
ようこそ火の国、熊本へ、また火の山、阿蘇へいらっしやいました。日教組大学部から全大教へ移行した年に、第1回目(1990年)も熊本大教職組が担当し「藍より青い天草」で開催しました。それから10年、記念すべき2000年に再び雄大な阿蘇山の懷で教研集会を開催することになり、参加者の皆様を心から歓迎します。

今、国立大学は改革や独立行政法人化へ向けた激流に飲み込まれてしまいました。21世紀へ向けた大学・高専はどうあるべきか、また大学・高専に働く私達はどうかあるべきか、今日から3日間にわたり議論を重ねましょう。議論に疲れたら温泉で頭と体を癒しましょう。

尚、今年は集会のスタイルを幾つか変えてみました。従来の記念講演に代えてシンポジウムを、またいくつかの分科会では学習会形式を取り入れてみました。これらについては皆様のご意見をお待ちしています。

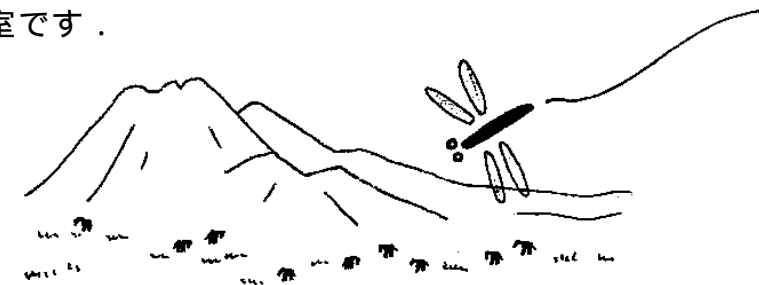
是非、この集会を成功させましょう。

実行委員長 丸山 繁



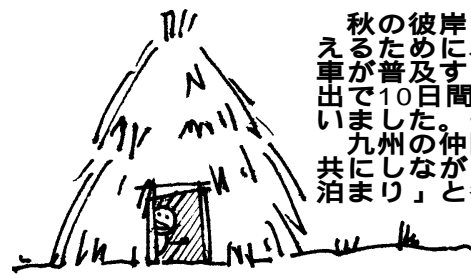
ANNOUNCEMENTS 実行委員会からのお知らせ

- ・18日夜の「星を見に行こうツアー」と19日午後の阿蘇観光ツアー(2コース)への参加申し込みを先着順に受け付けています。人数に限りがありますのでお早めに受付までお申し込みください。
- ・なお、これらについては各自の乗用車にて参加いただいてもかまいません。
- ・実行委員会控室は101号室です。



草泊まり くさどまり KUSADOMARI ???

秋の彼岸頃の阿蘇地方では、冬の間の牛馬の飼料を蓄えるために、広大な草原での刈干し切りが行われます。車が普及する以前は、草原に茅の草小屋を造り、家族総出で10日間以上も寝泊まりしながら刈干し切りを行っていました。それを草泊まりと呼んでいました。九州の仲間が一堂に会するこの集会において、寝食を共にしながら語り明かしたいという願いを込めて、「草泊まり」と名づけました。



当日持ち込みのレポートがありましたら、受付にご提出ください。



速報

草泊まり

8月18日 13:00